

長野県の概況

長野県は本州のほぼ中央に位置し、北アルプス、南アルプス等の山々に囲まれた山岳県です。全国で4番目に広い13,562km²の面積を有し、その約8割が森林です。

県庁所在地は長野市で、善光寺や戸隠神社などがある名所です。一方、がん登録室がある松本市は、松本城はもちろん、近年は民芸やクラフトのまちとして注目を集めています。おいしい野菜や果物が豊富にあるためか、県民の野菜摂取量は全国でも多いようです。東京では「銀座NAGANO」という拠点でも長野県の雰囲気を楽しめしますので、お近くにお越しの際はぜひお立ち寄りください。

長野県のがん対策

がんの医療提供体制については、平成18年度に信州大学医学部附属病院が都道府県がん診療連携拠点病院に指定されたほか、現在では7病院が地域がん診療連携拠点病院に、3病院が地域がん診療病院に指定されています。

長野県における平均寿命およびがんの75歳未満年齢調整死亡率の低さは全国でもトップレベルにあり、その要因について聞かれる機会も度々ありますが、データに基づいた正確な分析は難しいのが現状です。今後も引き続きがん登録のデータ活用を推進し、根拠に基づいたがん対策に向けて取り組んでまいります。

長野県がん登録事業とがん登録室の紹介

長野県では、信州大学医学部附属病院への委託により、2010年1月から地域がん登録事業を開始しました。試行錯誤の中、実務者2名を中心として登録作業が始まりましたが、多くの方々のご協力を得て、現在は医師1名、実務者3名の体制で活動しています。



長野県がん登録室のスタッフ



長野県PRキャラクター「アルクマ」
©長野県アルクマ

長野県がん登録室の業務内容

登録処理

地域がん登録では約150か所、全国がん登録では約130か所の病院及び約50か所の指定診療所から、年間2万件ほどの届出があります。届出漏れが少なく、遡り調査でも多くのご協力をいただけていることで、初年度から継続して高い精度を達成しています。2013年集計分ではDCN8.2、DCO5.6、1/M比2.45となりました。

実務者研修会の開催

平成29年度は、届出票の解説といった基礎的な内容から、ケースファインディング（登録対象の見つけ出し）まで、「誰でも届出ができるようになる」ことを目指した研修会を開催しました。

事業報告冊子の発行

地域がん登録事業を開始した2010年から2011年までの2年分について、平成28年度に「長野県がん登録事業報告書（2010・2011）」を作成しました。

情報の利用・提供

がん登録情報の利用・提供ができるよう体制整備を行い、平成28年度から研究等への活用が可能となりました。現在までに3件の研究へ情報提供を行っています。

最後に

今後とも皆様のご指導・ご鞭撻を賜りますよう、どうぞよろしくお願いいたします。



Nagano
長野県

信州大学医学部附属病院
長野県がん登録室

長野県 健康福祉部 保健・疾病対策課

登録室ご紹介